

まちがど ピンナッツ

～ロボットサッカーのワールドカップ～

ロボカップ2010シンガポール世界大会出場報告

5月28日(金)

ロボカップジュニア全国大会サッカー部門優勝という、中国地方初の快挙を成し遂げた、倉吉市在住の浜田健太郎さん(倉吉東高1年)と森将弥さん(湯梨浜学園高1年)が、世界大会仕様に改造したロボットを持参して、石田市長へ出場の報告をしました。

サッカー部門は、1チームロボット2機で前後半各10分を戦い、多く得点した方が勝ちとなります。2人は、6月19日(土)からシンガポールで行われる世界大会に挑戦しました。



▲石田市長と握手を交わす、浜田 健太郎さん(写真中央)と森 将弥さん(写真右)

～感謝の気持ちを花束に込めて～

「花の日」市長表敬訪問

6月3日(木)

6月3日(木)にめぐみ保育園の園児11人が、福祉施設や市役所などを訪問し、日ごろの仕事への感謝とねぎらいの気持ちを伝え、園から持ってきた花束を渡しました。

市役所を訪れた園児たちは、初めは少し緊張気味でしたが、市長と話をしているうちに慣れてきたのか、最後に花束を渡すときにはこの笑顔。その後も、元気いっぱい花を配って回りました。園児から花束を受け取った人は、笑顔で「ありがとう」と答えていました。



災害時における応援業務等に関する 協定調印式

6月4日(金)

社団法人鳥取県測量設計業協会中部支部(以下、「測量設計業協会」と倉吉市の間で、「災害時における応援業務等に関する協定」を締結しました。

市役所で協定調印式が行われ、測量設計業協会の椿逸弘支部長と石田市長が協定書に調印後、固い握手を交わしました。

石田市長が「市民の安心安全を守るためにも心強い」とあいさつし、椿支部長も、「災害時は、自分たちの仕事を生かすことができる。日ごろから技術力の向上を図りたい」と述べました。

この協定では、倉吉市が管理する公共土木施設の被災箇所の写真撮影や測量・調査、応急復旧作業の設計などに、測量設計業協会の協力を受け、迅速・的確な災害復旧を図ります。





～全国の倉吉ファンへ届け！～
倉吉西瓜初出荷セレモニー

6月9日(水)

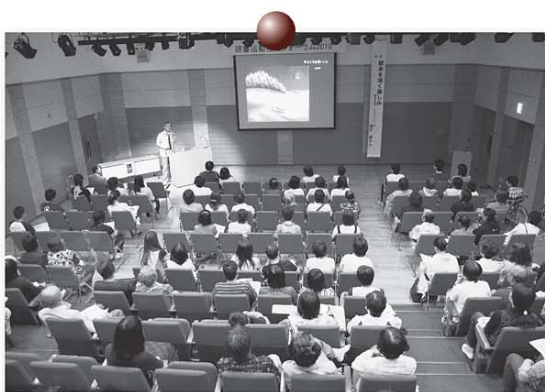
6月9日(水)、JA鳥取中央倉吉西瓜統合選果場から倉吉西瓜が初出荷されました。今年は、年度始めから天候不順が続き、育成状況が心配されていましたが、生産者の努力により、糖度も玉太りも例年以上と報告がありました。その後参加者は、「スイカで、がぶり」の合図で西瓜で乾杯し、輸送トラックが動き始めると、我が子を送り出すように、全国へ出荷されていく西瓜を笑顔で見送っていました。

～500年の時を超えて～
花かつみ里帰り式
 6月13日(日)

6月13日(日)愛知県阿久比町で花かつみ(ノハナショウブ)の里帰り式が行われました。花かつみは、室町時代(約500年前)に伯耆国から伝えられたとされており、阿久比町では、町の歴史を伝えるものとしてこの花を大切にしておられます。しかし、伯耆国に含まれる倉吉市では、現在花かつみの自生が確認できていないことから、この度花かつみを株分けしてもらうことになりました。持ち帰った株は倉吉市の山名寺に大切に移植されました。



▲阿久比町花かつみ園で、竹内 啓二さん(阿久比町長・写真左)から花かつみを受け取る福井教育長



～時間を忘れて、絵本の世界へ～
読書活動推進フォーラム2010

6月20日(日)

読書活動推進フォーラムが6月20日(日)に、倉吉交流プラザで行われました。午前中は、「絵本を描く楽しみ」と題して、絵本作家として第一線で活躍されている黒井 健さんによる講演会が行われ、訪れた人たちは、熱心に話を聞いていました。午後からは、「お話から生まれた歌 歌から生まれたお話」をテーマに、歌とピアノによる童謡コンサートが行われました。聞き慣れた曲が次々と演奏され、子どもから大人まで楽しい時間を過ごしました。

広告募集集中!!
 TEL 22-8161 / FAX 22-8144
 倉吉市総合政策室

～有料広告募集中～

【大きさ】
 1号:縦5cm×横18cm
 2号:縦5cm×横9cm
 3号:縦5cm×横6cm

【掲載料】
 1号:30,000円/回
 2号:15,000円/回
 3号:10,000円/回

セントパレス・サマーキッズ・アカデミー

夏休みの思い出にホテルでのおもてなし体験を、親子でいかがですか?
 家族で楽しんでいただくサマーパッケージをお子様とどうぞお楽しみください。日時:7月24日(土) 10:00AM~13:30PM (受付 9:45~)

会費 大人1名さま・お子様1名さま(親子ペア) **3,000円** (税別)
 *追加料金 大人 お一人2,000円
 お子様お一人1,500円

ホテルセントパレス倉吉
 〒682-0022 鳥取県倉吉市上井町1丁目9-2
 宴会棟 TEL (0858) 26-2323

「セミナー内容」
 ◇おもてなしセミナー
 ◇お子様テールマナー
 ◇お子様の料理体験
 ◇修了証書授与

今年も開校するよ!

明治大学 聴講料 無料
 MEIJI UNIVERSITY
公開講演会

「世界の今を見直す—
 フランス型社会が教えていること」

講師:飯田 年穂
 (明治大学政治経済学部教授・山岳・登山文化に精通)

と き:7月11日(日)午後3時~4時
 と ころ:セントパレス倉吉

主 催:明治大学、明治大学校友会鳥取県支部

ハート・パリアフリー

倉吉市人権政策課

☎22-8130 / ☎22-8135

部落問題と向き合って、部落解放にむけ歩む「市同研」

鳥取県は「同和对策事業特別措置法」が施行された昭和44年7月10日を記念して、翌年から毎年7月10日～8月9日を部落解放月間として定め、期間中、倉吉市内においても、関係機関と連携した啓発活動を行います。

今回は、その中でも、倉吉市同和教育研究会(以下、「市同研」といいます)の歩みを紹介します。市同研は、長年にわたり部落差別の現実に学びながら、被差別部落の子どもたちや保護者の願いを受け止め、行政と協働のもと、中心的な役割を担って取り組みを実践し、人権同和教育の推進に大きな役割を果たしてきました。

「市同研」の発祥

多くの人が、部落差別があることを知りながら、「そっとしておけば自然になくなる」、「寝た子を起こすようなことをしない方がいい」と思い、同和教育を必要ないと考えていた昭和45年(1970年)に、「市同研」は発足しました。

発足に努力した人たちは、これらの考え方に危機感を感じ、仲間とたくさんの議論を重ねたそうです。

その末に、学校教育の現場と社会

教育を進める公民館組織が中心となって、「社会学」で部落解放をめざす教育運動を推進すれば、部落解放は成しとげられるのではないかと確信し、考え出されたのが「市同研」構想でした。

この構想をもとに、「市同研」は、人権が尊重される社会を目指し、部落差別をはじめあらゆる差別を解消するための研究・実践活動を行なうことを目的にして発足しました。

「市同研」のねらいと歩み

当初は、学校・公民館・行政・運動体関係者など54人と、限られた人たちの集まりでした。

しかし、その後、希望する人は、

だれでも入会できる希望人会制を取り入れ、現在では1,000人を超える会員組織へと拡大しています。

部落問題をはじめ、あらゆる人権

問題について、全ての市民に考えてもらうため、多くのことを発想し、行政にも提言してきました。

「部落解放研究倉吉市集会」や「部落解放文化祭」は「市同研」が発想し、

行政に提起したものです。また、市内全ての自治公民館で実施されてい

る「同和教育町内学習会」の学習資料を作成し、会員はその実践活動に積極的に参画しています。

解放をめざして

部落の完全解放と人権確立をめざして多くの施策が講じられ、市民の皆さんの意識も変わってきました。「部落差別はなくなった」「私は差別なんかしていない」という声を聞くこともあります。

しかし、まだまだ課題も残されています。今年の「市同研」の総会後に、

若いころから部落解放運動にまい進

しておられる鳥取市在住の前田さんのお話を聞きました。娘さんの結婚にあたり、聞き合わせをされ、被差別部落出身ということで、相手のご

両親の反対を受けたという体験談

は、聞いていて涙をこらえることができない、深刻な話でした。また、市内でも差別落書きが今な

お発生しています。

これらは、根強く残る差別意識のあらわれです。同和問題は、決して他人事ではありません。私たち一人ひとりが正しく知り、自分で考え判断し行動していくことが、差別をなくしていくことにつながります。

部落解放月間を機会に部落問題をはじめ、あらゆる人権問題の解決について周囲の人と話し合ってみましょう。

月間中の主な行事

▼ワッペン着用(園児・小中学生)

子どもたちが、あらゆる差別の解消を願い、行動するためワッペンを着用します。

▼街頭啓発活動

と き…7月10日(土)午前11時30分～午後0時30分

と ころ…倉吉パルタウン周辺

▼人権のために学ぶ同和教育講座③

と き…7月17日(土)

と ころ…倉吉交流プラザ

と ころ…倉吉交流プラザ

と ころ…倉吉交流プラザ

と ころ…倉吉交流プラザ

講師…池谷 由美さん(米子市人権教育推進員)

演 題…『みんながしあわせになるために』～ポルフィリン症の難病指定をめざすつながら～

と き…7月17日(土)

※受講料は無料で、どなたでも参加できます。



▲部落解放月間啓発ポスター

시나브로 한국
シナブロ 韓国 No.15
国際交流員
チョン 鄭 然旭
韓国出身



牽牛と織女

はじめじめした天気が続く今日のごろですが、皆さんは元氣にお過ごしでしょうか。

韓国にも梅雨があり、慣れているつもりですが、やはり過ごしにくいのは違いありません。

最近、よく目にするのが、短冊で飾られた笹です。子どもたちが願いごとを書いて、笹に結んでおく、日本の七夕の風物詩です。七夕の由来は東アジア共通だそうで、韓国では「七夕」といい、日本と少し違う行事が行われます。

天の国の牛飼である牽牛と王様の孫である織女。二人は恋に落ち結婚しましたが、

働かずに遊んでばかり。それに激怒した王様は、牽牛は天の川の東に、織女は西に住むように命じました。離れ離れになった二人は悲しい毎日をお過ごし、それを可愛そうに思ったカラスとカササギが、毎年7月7日に天の川に橋を作り、二人を会わせたそうです。

この橋を「鳥鵲橋」といい、以前この紙面で紹介した「春香伝」の主人公二人が、初めて会ったところも、南原にある鳥鵲橋という橋で、出会いや愛と深く関係のある場所になっています。

牽牛と織女のために橋を作ったカラスとカササギは、二人に踏まれ、七夕の後には、しばらく頭のとつぺんがはげ

てしまうのだそうです。そして、七夕の朝に雨が降ると、二人が一年ぶりの再会に感激して流す涙といい、夕方の雨は別れを惜しんで流す涙と言われています。

七夕は旧暦で行うため、定期的に梅雨明けになります。それで、梅雨の間に湿気てしまった本と服を外に出し、庭にいつ

い並べて乾かしました。昔はそれを見て、その家の経済状況がわかったそうです。

また、織女にまつわる日なので、主に女性が機織の腕が上がるように祈願する日でもあります。マクワウリやキュウリなどを供えて、織女星に向かってお祈りをし、しばらくした後に、供え物にクモの巣ができること、願いが叶うと信じられていました。

西洋にバレンタインデーがあるとしたら、東洋には七夕があります。いつも互いに想いながら愛する牽牛と織女のように、あなたも想いを寄せている人に、愛を伝えてみてはいかがでしょうか。



鳥鵲橋の上で1年ぶりの再会

7
生涯学習課
TEL 22-8167 / FAX 22-1638



国際社会を生きる人材育成に学ぶ

ものごとの規模が日本の枠組みを越え、その形態も多様化、複雑化した国際社会において、すべての子どもたちがいきいきと活躍できるように、小・中学校の教育段階において次の三つの視点が提言されています。

- ①日本の伝統・文化に根ざした自己の確立。
 - ②異なる伝統・文化や人々を理解し、尊重することのできる態度や能力を身につけること。
 - ③自らの考えや意見を自ら発信し、具体的に行動できる態度や能力を身につけること。
- これらは、地域に置き換えてみても同じことが言えるのではないのでしょうか。

地域を知り、己を知り、他者を理解し、その上で自分の意見を持ち、行動できる子どもに育つよう、家庭・地域で取り組んでいきましょう。

広告募集集中!!
倉吉市総合政策室
TEL 22-8161 / FAX 22-1814

～有料広告募集中～

【大きさ】
1号:縦5cm×横18cm
2号:縦5cm×横9cm
3号:縦5cm×横6cm

【掲載料】
1号:30,000円/回
2号:15,000円/回
3号:10,000円/回

今年もやります!!
ビアホール
完全予約制だから、ゆづり餅がおいしい!!
今年の夏もビールが美味しい
チケット 3,500円 ※チケットは、事前にご購入ください。
開催日 7月16日(金)、22日(木)、29日(木)、30日(金)
8月5日(木)、10日(火)、18日(水)、25日(水)
9月2日(木)、3日(金) 時間 18:30～20:30



法事膳
花御堂
もどぎります。



〒682-0122 東伯郡三朝町山田180
TEL (0858)43-0828
http://www.keisenkaku.com

今月の福祉補聴器相談会
日時: 7月28日(水) AM10:00～12:00
相談会は、毎月第四水曜日です。
場所: 市役所東庁舎1階 福祉課横 倉吉市福祉事務所

補聴器 聴力測定室 完備
点検・調整 いつでもOK

福祉法補聴器から最新デジタル補聴器まで
メガネのイワマ
倉吉市鍛冶町 ショッピングセンターめいり内
TEL 0858-22-5551 営業時間 あさ9時～

鳥取短期大学

ウチノカデ
No.174



頑張ってます！

どりたん女子ソフトボール部 全国大会出場！

1年生8人、2年生6人、マナージャーが1人の女子ソフトボール部は、第45回全日本大学ソフトボール選手権大会(女子)の中国地区予選で、見事2年連続6度目(鳥取短期大学改名後)となる全国大会への切符を手に入れました。

この大会は、広島大学など

中国地区の大学・短大が参加しています(短大からの出場は本学のみ)。1回戦、川崎医療福祉大学に快勝し、代表決定戦は、広島修道大学と対戦しました。1回表、近藤華選手の本塁打で先制しました

が、5回には3-4とリードを許す展開となりました。しかし、六回に無死から連打するや、近藤華選手のこの試合2本目の本塁打などで6点を

授業体験

★リズム★チャンツ♪

子どもと楽しむ英語あそび

★マイコンでLEDイルミネーションをデザインしてみよう！

*ステンドグラスで携帯スト

挙げ勝利しました。

この結果、8月上旬の西日本大会(北九州市)、9月中旬の全国大会(富山市)に中国地区代表として出場します。

表見!

*クラブ・同好会紹介

申込締切...7月8日(木)

※当日参加可

参加申込用QRコード

携帯で申込みができます

鳥取短期大学入試広報課

2619171

編集後記

■この時期、私を悩ませる存在がムカデ。なぜか好かれるようで、家族の中でも遭遇率はダントツNo.1。突然見つけると心臓に良くないので、いつも「どこかにムカデがいる」と警戒するようにしています。どなたかいい駆除方法を知りませんか(Y.T)

■炎天下で野球の試合をして体重を計ると2キロ減。翌日は、疲れと筋肉痛で体が痛い。それでも続けているのは、練習の辛さなんかよりも、野球の楽しさが上回っているから。何事も、楽しさを見つければ、長続きの秘訣。ちなみに体重はその日の反省会で元通りです(A.T)

- 倉吉市の人口(基本台帳)
 - 24,001人(一) 1)男
 - 26,756人(一) 2)女
 - 50,757人(一) 3)計
 - 20,390世帯(+ 4)
- 外国人登録者数
 - 86人(-11)男
 - 200人(+ 1)女
 - 286人(-10)計
 - 242世帯(- 9)
 - (H22.5.31現在)

キラ★リ

No.50

ふじい こうすけ
藤井 功輔 さん
(倉吉消防署消防士・カヌー競技者)



★お仕事は? —鳥取中部ふるさと広域連合倉吉消防署に勤務しています。オレンジ色の服を着た救助隊に憧れてこの仕事に就きました。消防士は本当に人に必要とされる職業だと思います。火事、救急、救助などあらゆる場面で助けを求める声に少しでも応えられるよう活動し、応えられたときには本当に喜んでもらえるので、とてもやりがいを感じています。特に今は、救助技術大会の種目の一つ、水上での溺者救助訓練に励んでいます。救助技術大会は、日ごろの訓練の成果を競うので、この大会の水上訓練の部で全国大会出場を目指して頑張っています。

★趣味は? —親のすすめで高校時代に始めたカヌーを今でもやっています。大学のカヌー部は厳しかったですが、全日本学生カヌー選手権大会では大学2年から4年まで毎年優勝し、卒業後にも4年に1度のドーハ・アジア大会のカヌースプリント(2人漕ぎ)の部で3位に入賞することができました。表彰台に上がったときは最高に楽しいです。時間があるときには、東郷池でカヌーの練習やトレーニングをしています。今後は10月にある千葉国体での入賞目指して頑張りたいです。また、20人で一つの艇を漕ぐドラゴンカヌーのアジア大会(中国・広州)が11月にあるのでそれにも出たいと思っています。

★若者の皆さんへ —学生のころからスポーツでもなんでもいいので、一番を目指して頑張ってください。

プロフィール:昭和59年生まれ(やぎ座)/血液型O型



育児の疲れをふっとばそう!
~整体師さんと一緒に~

子育て真っ最中の皆さんにお知らせです。小さい子どもは、抱っこやおんぶ、一緒に散歩など、目が離せませんね。肩が凝ったり腰が痛くなったりしていませんか?ほんの一時ですが、身体をほぐして、リフレッシュしてみましょう。家でもちょっとした時間にストレッチができるようになるかも。

と き:7月24日(土)午前10時30分~11時30分

と ころ:子育て総合支援センター「おひさま」

対 象:未就学児の保護者(20人)

講 師:小椋 真由子さん(整体師)

申込期限:7月15日(木)

託 児:有り(15人)※申し込みが必要

持ってくる物:タオル

※運動のできる服装でお越しください。

問 子育て総合支援センター「おひさま」TEL/FAX 22-3914

